

患者様の心の声に耳を傾け “親切丁寧”を心がけるクリニック



みみはなのど 神楽坂クリニック

〒162-0825
東京都新宿区神楽坂 6-43
K's Place 403
TEL 03-6280-8048
URL <http://www.ent-kagurazaka.jp/pc/index.html>



Company data

院長

小池 千秋

医療に従事する親戚の影響を受け、高3の時に医師を志す。東邦大学医学部卒業後は、同大学病院の関連施設、その他の医療機関で臨床経験を積む。2011年3月、地元である神楽坂に耳鼻咽喉科「みみ・はな・のど神楽坂クリニック」をオープン。

五十嵐 こちらは開院されたばかりのクリニックだと伺っています。

小池 これまで身につけてきた、医療のスキル、知識、経験を地元である神楽坂の方々に還元し、かかり付けの医療機関として少しでも地域の皆様のお役に立てればと、開院に至りました。小さなお子様からご年配の方まで、幅広い層の方の耳・鼻・喉のケアに尽力しようと、日々励んでいます。

五十嵐 地元出身の院長先生には、地域の皆さんも親しみを感じていることでしょうかね。こちらのクリニックならではの長はありますか？

小池 「患者様一人ひとりと、しっかりとコミュニケーションを取ることを」徹底しています。診療内容をご説明することは当然ですが、処置や検査で用いる器具は、何の目的でどのように使用するのか？その際に身体に痛みや違和感は生じるのか？といった、自分が患者であれば不安に思うことを、私の方から積極的に

患者様に話しかけています。時には実際にお子様に器具を手にしてもらい、感覚を試して頂くことで不安要素を取り除けるよう工夫しているんですよ。

五十嵐 そこまで気遣って頂ければ、安心して治療を受けられますね。

小池 ありがとうございます。耳鼻咽喉科は、お子様の受診率が高いので、自分で明確に意思や意見を伝えることが難しい場合もありますからね。患者様の立場を理解し、思いやりを持って行う正確な診療こそが、本物の医療行為であると考えています。一緒に働くスタッフとも、この想いを共有していますので、雰囲気の良いクリニックに成長していく手応えを感じています。

五十嵐 益々素敵なクリニックになっていきそうですね。診断する際に気をつけていることはありますか？

小池 病気の診断には常に細心の注意を払っています。中耳炎1つを例にとっても、軽い症状のものから重い症状のもの

までありますからね。もちろん、設備の整った病院での加療が必要な病気と診断した場合には、適切な医療機関をご紹介致しますのでご安心ください。

五十嵐 私たちも症状を軽視するのではなく、異常を感じたらすぐに診てもらうことが大事なのですね。

小池 はい。今、私がご提供したい医療のカタチは「何だかいつもと調子が違い、体調が悪いな」と思った患者様が、気楽に来院できるクリニックなんです。そのためにも、地域の方々からの信頼を得られるよう、日々の診察を、一つひとつ丁寧にやって参りたいと思っています。



▲ 安心して受診できる清潔で明るい空間

Guest Comment

五十嵐 めぐみ (女優)

「医師にとっては、毎日繰り返している“ちょっとしたこと”でも、患者様にとっては初めてのケースが多く、“ちょっとしたしていない”ことを理解してあげないと」という院長のお言葉が印象的です。本当に親身になって患者さんのことを考えている院長の気持ちが伝わってきました。

